

問1 奈良時代の班田収授法において、政府が戸籍に基づき土地（口分田）を分け与える対象となったのは何歳以上の男女？

1. 15歳以上 2. 17歳以上 3. 6歳以上 4. 21歳以上

問2 朝廷が令制国ごとの土地の由来や産物などを記録させた地理書を何という？

1. 風土記 2. 日本書紀 3. 古事記 4. 万葉集

問3 713年、国ごとに地理や産物などをまとめるように命じた天皇は誰？

1. 孝徳天皇 2. 推古天皇 3. 聖武天皇 4. 元明天皇

問4 遣唐使が日本へ招いた、苦難の末に来日して日本の仏教に大きな影響を与えた僧侶は誰？

1. 行基 2. 鑑真 3. 空海 4. 最澄

問5 古代、中国の都から西アジアまでを結び、日本へ多くの貴重な文物や文化を伝えた交易路を何という？

1. 茶の道 2. シルクロード 3. 塩の道 4. 海の道

問6 律令制下で、九州北部の守備を担当した兵士の任務を何という？

1. 沿岸警備 2. 軍事訓練 3. 徴兵制度 4. 辺境警備

問7 唐の進んだ政治制度を取り入れ、戸籍に基づき天皇を中心とした強力な国家体制を整えるための法体系を何という？

1. 貴族政治 2. 封建制度 3. 中央集権 4. 地方分権

問8 唐の長安を模して造られ、奈良時代に都が置かれた場所を何という？

1. 平城京 2. 藤原京 3. 長岡京 4. 平安京

問9 奈良時代の班田収授法において、政府から農民一人ひとりに分け与えられた田を何という？

1. 公田 2. 口分田 3. 永代私財 4. 名田

問10 万葉集にある歌の序文から引用された、現在の日本の元号を何という？

1. 平成 2. 令和 3. 大正 4. 昭和

問11 行基が協力したことで知られる、聖武天皇が国家の安泰を願って奈良に造営した巨大な仏像を何という？

1. 法隆寺の釈迦三尊像 2. 東大寺の大仏 3. 薬師寺の仏像 4. 興福寺の仏像

問12 鎮護国家の思想のもとで制作された、興福寺にあるこの時代を代表する仏教彫刻を何という？

1. 阿修羅像 2. 不空羂索観音立像 3. 月光菩薩像 4. 日光菩薩像

問13 奈良時代の仏教文化を象徴する建造物で、西アジアの品々も収められている有名な寺院を何という？

1. 薬師寺 2. 法隆寺 3. 唐招提寺 4. 東大寺

問14 大化の改新以降、土地や人民はすべて国家のものであるとした原則を何という？

1. 土地私有制 2. 墾田永年私財 3. 公地公民 4. 荘園公領制

問15 奈良時代、聖武天皇が仏教による国家の守護を目指して、国分寺の総本山として都に建立させた寺院は何という？

1. 唐招提寺 2. 興福寺 3. 東大寺 4. 法隆寺

問16 戸籍に基づいて6歳以上のすべての人々に田地を分け与え、そのかわりに税を徴収する制度を何という？

1. 班田収授法 2. 租庸調 3. 庚午年籍 4. 戸籍法

答え合わせ・解説

問1	答え 3 6歳以上	戸籍（庚午年籍など）を6年ごとに作り直し、6歳以上の男女に対して、身分や性別に応じた広さの口分田を貸し出しました。この制度により、政府は確実な徴税を目指しました。
問2	答え 1 風土記	風土記には、その土地の名前の由来、特産物、地形、古い伝承などが詳しく記されています。現存するものとしては、『出雲国風土記』が非常に詳しいことで知られています。
問3	答え 4 元明天皇	第43代天皇で、710年の平城京遷都を実行しました。また、国家の歴史や伝承をまとめるために、太安万侶らに『古事記』の編纂を命じ、各地の地理や産物を記録する『風土記』の作成を命じました。国力を充実させ、安定した統治を目指した人物です。
問4	答え 2 鑑真	鑑真は唐で名高い高僧でしたが、日本の僧侶からの要請に応え、5回もの失敗や失明という苦難を乗り越えて6回目ようやく来日を果たしました。奈良の東大寺に戒壇を築き、多くの僧に戒律を授けました。また、その後には唐招提寺を開いています。
問5	答え 2 シルクロード	シルクロードは、東アジアの中国から西アジア、さらにはヨーロッパへ通じる壮大な交易路です。この道を通じて、宝石、織物、香料、あるいは仏教やキリスト教などの宗教、芸術の技法が伝播しました。日本にもその影響が及び、当時の奈良に伝わった宝物の中には、シルクロードを経由して渡来したのが見られます。
問6	答え 1 沿岸警備	防人は、律令制における国防の要として、特に重要視された九州北部の防衛を任されました。農民の中から徴兵されて派遣されましたが、任期は長く、遠い故郷を離れて厳しい監視活動が続けなければなりません。彼らの任務は国の平穏を守るための最前線でした。
問7	答え 3 中央集権	唐の律令制度を模範として、戸籍を作成し、国司を地方に派遣して全国を支配する体制を整えました。天皇が全権を握り、官僚を通じて地方まで法律や税を平等に行き渡らせる政治構造です。
問8	答え 1 平城京	710年に飛鳥から遷都された平城京は、当時の中国である唐の都・長安を模して作られました。道が碁盤の目状に整備され、天皇が住む宮殿を中心に官庁が並び、本格的な計画都市でした。ここを拠点として、全国の国司を指揮し、租税を徴収する律令政治が行われました。
問9	答え 2 口分田	6歳以上の男女に与えられ、その代償として農民は租・庸・調などの税を納める義務を負いました。農民の死後は国に返還する決まりとなっていました。この土地で稲を栽培し、国の財政を支える仕組みでした。
問10	答え 2 令和	「令和」は、日本で初めて日本の古典（国書）から選ばれた元号です。奈良時代の歌人である大伴旅人らが、梅の花を愛でる宴で詠んだ歌の序文にある「初春の令月にして、気淑く風和らぎ」という一節から引用されました。「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められています。
問11	答え 2 東大寺の大仏	「東大寺の大仏」は、鎮護国家の精神を象徴する巨大な銅像です。完成には膨大な費用と人員が必要であり、聖武天皇は人望の厚い僧・行基に協力を仰ぎました。多くの民衆や貴族が造営に関わり、ようやく完成しました。
問12	答え 1 阿修羅像	奈良の興福寺にある「八部衆像」の一つで、乾漆造という手法で作られています。少年のように憂いを含んだ繊細な表情が特徴で、日本だけでなく世界的に非常に高く評価されている傑作です。
問13	答え 4 東大寺	東大寺は、当時の都である平城京に建立された巨大な寺院です。特に聖武天皇が発願した「東大寺の大仏」は、当時の国家の威信と仏教への信仰心の象徴でした。この寺院の宝物を収める正倉院には、シルクロードを経由して伝わった多くの貴重な宝物が現在も保管されており、当時の国際交流の様子を伝えています。
問14	答え 3 公地公民	7世紀の「大化の改新」によって打ち出された政策です。すべての土地を「公地」、すべての人民を「公民」と定義し、国家が直接管理することを目指しました。これにより班田収授法が成立し、税の徴収が計画されました。
問15	答え 3 東大寺	聖武天皇の命により、各国の国分寺を束ねる総本山として建設されました。特に本尊である大仏の建立は、当時の国家プロジェクトとして非常に大きな規模で行われました。
問16	答え 1 班田収授法	班田収授法は、6歳以上の男女に口分田という田地を貸し与え、その人が亡くなれば国に返させる制度です。この田地から収穫された米の一部が税として国家に納められました。